

東温市教育委員会 令和7年1月定例会会議録

開会の日時及び場所 令和7年1月29日（水）午前 9時 00分
東温市庁舎 4階 405会議室

議事に出席した委員	教育委員	本田 隆彦
	教育委員	大西 正志
	教育委員	大野 誠司
	教育委員	石丸 知美

議事に出席した職員	教育長	八木 良
	事務局長	田中 聡司
	学校教育課長	松本 則一
	保育幼稚園課長	近藤 和明
	生涯学習課長	渡部 昌弘
	給食センター長	高須 義春
	学校教育課長補佐	藤岡 弘
	学校教育指導主事	橋本 清

傍聴人 なし

1 開会宣言（9：00）

藤岡補佐 （開会を宣す。）

2 教育長あいさつ（9：00）

八木教育長 最初に、本教育委員会の傍聴希望者の対応を確認させていただきます。
現在傍聴希望者はおりませんが、途中で傍聴希望される方が現れましたら許可するということによろしいでしょうか。

委員全員 （意義ない旨伝える）

八木教育長 改めまして、みなさんおはようございます。令和7年、2025年を迎えて初めての定例教育委員会になります。本年もよろしくお願いいたします。

さて、1月8日から小中学校では第3学期が始まり順調な滑り出しを見せています。2学期末から年末年始にかけて全国的なインフルエンザの流行がニュースになっていましたので心配していましたが、学級閉鎖

等の措置をとる学校もなく胸をなでおろしました。しかしながら、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、マイコプラズマ肺炎等の感染症は継続しております。感染する子どもは今のところ多くはありませんが、保育所及び幼稚園、認定こども園の所長や園長および小・中学校長には、感染症の予防に引き続き配慮するようお願いをしているところです。

次に、今月 12 日に行われました「二十歳を祝う会」には、委員の皆様にご参加いただきました。ありがとうございます。おかげさまで、参加者の態度も良く厳かな式典になりました。昨年より 6 ポイント高い 73.3%と高い出席率であったことも嬉しかったです。また、お接待の中学生ボランティアが多数参加してくれていたのもありがたく思いました。

ところで、南吉井小学校の敷地西側に学校の敷地に食い込む形で民有地がございますが、この度所有者から市に売却したい旨の申し出がありました。教育委員会としてはぜひとも市に購入していただきたいをお願いをしておりましたが、昨日の議会で購入が決定しました。今のところ職員駐車場として活用する予定ですが、将来的に様々な活用が期待でき、ありがたいと思っています。

最後になりますが、来月 12 日には学校評価報告会があります。委員の皆様には学校運営について今年度を振り返っての評価をいただくことになっています。その折には、忌憚の無い幅広いご意見をお出しいただきますようお願い申し上げます。

以上簡単ではございますが、開会の挨拶といたします。本日はよろしくお願いいたします。

3 前回会議録の承認

八木教育長 前回会議録の承認ですが、ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

4 各課報告

松本課長 (当日資料 3、4 ページに基づき、学校教育課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤課長 (当日資料 4、5 ページに基づき、保育幼稚園課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

渡部課長 (当日資料 5、6、7、8 ページに基づき、生涯学習課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

高須所長 (当日資料8ページに基づき、学校給食センターに関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

八木教育長 各課からの報告について、ご意見やご質問ございませんでしょうか。

大西委員 二十歳を祝う会に出席して、式典全体の構成や、厳粛な中にも温かさを感じるような良い式典だったと思います。また、代表2人の意見発表を聞いて感心したのは、自分の夢が困難にぶつかったときにうまく変化対応できていると思いました。そして社会を良くしていきたいとの決意を感じる内容で、これからも東温市の発展に期待できる内容だったと思います。もう1点、数年前だと思うのですが、卒業する子どもの制服のリユースをこども館で実施したということを聞いたことがあるのですが、こういう物価高騰のときは用意するのが大変ですが、制服のリユースということで、ハンガー等吊る物だけ用意して、提供する側はそこに行ってハンガーに吊るす、欲しい人はその校区の子ども館に行って、合うのがあれば持って帰る、みたいにしてあまり負担がかからないような形でリユースしてあげたら喜ばれますし、資源の活用にもなると思います。

近藤課長 子ども服のリユースは各館全部常時やっていて、制服を出された方もいたと思うのですが、この時期、ちょうど卒園、卒業の時期ですので、声かけできるように館の方から案内してもらおうと思います。

大野委員 二十歳を祝う会について、去年と違って先にビデオを見せて盛り上がった中で二十歳を祝う会を始めたのは非常によかったと思いました。また、ここ数年で一番落ち着いている、服装が奇抜な子もいないし、安心して参加できるような二十歳を祝う会だったと思います。また、接待をしてくれた中学生が学習する中で慣れてきて、自然な形で接待したり、来られた方の様子を見て臨機応変にお茶を運んだり、そういうことができていて、中学生の成長を感じた式でもありました。

本田委員 二十歳を祝う会について、今年は記念品贈呈の介助を中学生がしていたと思います。この取り組みは良いと感じました。来賓の受付やお茶の接待だけでなく、直接20歳を迎える方々と中学生が触れ合えるような、そういう活動を入れていただくと、先輩への憧れや、また、後輩への感謝の気持ちを感じられる良い機会になると思います。

5 議案

議案第59号 東温市学校等の在り方検討委員会への諮問について

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご質問、ご意見等ございませんか。

本田委員 廃校、廃園の対象になる小学校、幼稚園等のごく一部だと思うのですが、少子化、また教育環境の変化はどの小・中学校においても避けられない問題だと思いますし、教育課題もいろいろな問題がありますので、小規模校のための検討ではなく東温市全体の将来の教育のあり方等について、この機会に合わせてご検討いただけたらありがたいと思いますし、小規模校の方が現在、コミュニティスクールの推進等は進んでいます。そういった予算等を今後統合された学校でも引き継いでいけるような統合のあり方も検討していく必要があると思います。また、子どもの中には小規模を期待する、そちらの方が行きやすいという子もおられますので、そのことについても考える必要があると思います。西条市が検討して答申を出しておりましたが、小中一貫教育、公民館との複合化、小規模、特に小学校の設置というようなことも挙げられておりました。ただ西条市の統合の基本方針が、複式の解消と、1学級20人の規模を維持すると出ておりましたが、今は、その規模は東温市には当てはまらないと思います。東温市独自の基本方針、現状を鑑みて検討する必要があると思います。

大野委員 このあり方を検討するときに、子どもや小学生、中学生の各学校の人数だけを考えて、この数になったらここの学校と統合しましょうという話にいかないように、例えば小さな学校でも、東温市がこういう学校を大事にして、特色ある教育を進めて、市内外から来たい児童生徒がいたらそういう学校を作って、募集するような学校も残して、授業を参観しても小規模校の方が活発に意見を述べてディスカッションして自分たちで練り上げていくような学習が成立しているので、みんなが盛り上がっていくような学校づくりをするのが、我々東温市、教育委員会も求めている授業像ですので、そういうことを総合的に考えて提言していただけるような委員会になって欲しいというのが希望です。

八木教育長 ありがとうございます。人数面といった一面的な部分だけではなく、総合的に考えて協議していただきたいという話でした。そういう方向にしていきたいと思います。本市は地域との繋がりを大切にしたコミュニティスクールを設置しておりますので、そこの継続も活用も考えながら協議していただきたいと思っています。他にございませんか。この件につきまして、承認していただけますでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

議案第 60 号 学校給食にかかる保護者から徴収する金額について

高須所長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご意見、ご質問等ございませんか。

石丸委員 全国各地で、給食費の無償化を声高に主張する首長さんもおられます。それを真に受ける保護者さんもいると思いますが、やはり東温市の給食は特別ですので、そこはアピールして保護者さんにご理解を求めるのがいいかと思います。今ある献立表には細かくいろいろなことを書いていただいているので、そこで実情なども保護者さんにわかっていただくように、この資料までではなくていいのですが、算定の根拠も表すとわかってくれる保護者さんも多いのではないかと思います。

高須所長 今回ご承認いただきましたら、年度内の適切な時期に保護者の皆様にご通知させていただきたいと思っております。

大野委員 この件について、各地方公共団体で財政の裕福なところは給食を無償化し、財政の厳しいところは給食費を集めて、となっていると思いますが、そういうことなく、国として、子どもの食育教育の一環として給食を位置づけるということが最近声高に言われています。まだまだ東温市の実情では無償化することが難しい。ただし、東温市の給食は、地産地消の給食で米なども東温市内の米を使用してというようなことで、保護者が見て分かりやすい文書がないと、今言われたように、無償にしているところがあるのに東温市はしないんだね。という声上がる恐れがあると思いますので、そういった周知をお願いします。

八木教育長 他にございませんか。この件につきまして、ご承認いただけますでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える)

6 その他

(1) 教育委員会共催・後援事業について(令和6年12月承諾分)

松本課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご意見ご質問ございませんでしょうか。

委員全員 (特になし)

(2) その他の報告・協議事項について

ア 「東温市附属機関設置条例」の改正について

近藤課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご意見ご質問ございませんでしょうか。

委員全員 (特になし)

イ 「東温市川内庭球場条例」の廃止について

渡部課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご意見ご質問ございませんでしょうか。

委員全員 (特になし)

ウ 「東温市川内体育センター条例」の一部改正について

渡部課長 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご意見ご質問ございませんでしょうか。

委員全員 (特になし)

エ 令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について (小学校)

オ 令和6年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について (中学校)

橋本主事 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 ご意見ご質問、感想などございませんでしょうか。

大西委員 朝食は毎日食べますか。という問いについて、小学校は全国や県より高く 85.1%ありますが、中学校になると、全国や県より低く 70.2%で 14.9%減っています。なぜこのようなことが起きるのかと不思議に思います。もう1点、今企業なども、ゲームの時間は1時間以内に自動的に強制終了するようなシステムを作ってくれるように流れが変わってきている部分があります。よかったら質問8の結果について、児童も生徒もゲームだけ別に拾ってもらうようにしてもらった方がいいと思います。ゲームをしているのは何時間ですかというのがあれば、より指導に参考になると思いました。

橋本主事 調査内容については全国統一でされており、こちらからというのはできないです。

八木教育長 全国学力学習状況調査の質問紙調査でも同じような傾向が出ています。本市の子どもたちは、ゲーム、インターネットの動画などを見る時間が長く、家庭での勉強時間が短いという傾向はずっと出ています。全国的に塾に行ったり家庭で勉強している時間に、ゲームなどに時間を使っているという傾向はあると思います。

本田委員 私もそこが気になります。小学生の子どもで4時間以上テレビやDVD、ゲーム機、スマートフォン、パソコンなどの画面を見ていると答えた合計は 33.6%。土日ではなく普通日でこの結果ということは、体を動かすような遊び、学習などに使われる時間はごくわずかではないかと思いま

すので、これは改善の余地があると思います。中学生の朝食を食べていない子について、食べない日が多いと食べないが9.6%、約11名の子どもが食べてないという状況ですので、学校で確認された上での個別の指導もいると思います。体力が全国、県に比べるとやや低めかと思うのですが、コロナ前と比べてどのような状況でしょうか。

橋本主事 小学生については昨年度に比べて良好な結果になっていますが、中学生は逆に体力が落ちているというような傾向にあります。

本田委員 コロナ前に少しでも近づいていたらありがたいと思います。コロナで体を動かす行事や体験活動が大分制限されてきましたが、その結果、そういう行事がなくてもよかった。簡略した方がよかったというようなお話が出てきて、あまりコロナ前の状況に戻そうとしないような傾向もあるのかと思います。それは非常に残念なことで、やはり大変であつてもそういった大事な活動については今一度考え、コロナ前に順次戻して行っていただきたいと思います。

大野委員 5年生の調査で、体力の合計点が男子は全国平均、県平均を超えており、女子は全国平均と同じくらいという結果なのに、中学校は男子も女子も県や国よりも低いという結果になっています。中学生の意識調査のところを見てみると、体育の授業が楽しいという項目について男女で比べてみると、女子の方が楽しいが少ないんです。体を動かしてすっきりしたという項目も女子の方が少ないので、中学生の女子は男子よりも低い結果になっているのかなと思うのですが、そのあたりどういうことかお伺いしたいです。

橋本主事 1つ影響が出ているのは、両方の中学校とも、以前は全員部活動制で部活動に所属をしていました。運動部の方が数が多いので放課後に活動していましたが、現在はどちらの学校も全員部活動制をとっていないので部活動に入っていない生徒が増えています。それで運動する機会が減ってきているので、体力についてもこういった結果に繋がってきているのではないかと思います。それに代わるようなことを体育の授業でということですが、やはり体育の授業ではいろいろな取り組みはありますが、運動量の確保、体力づくりなど、そこまでには繋がらない。そういったことの結果として、体力についてはそういう結果に繋がってきているのではないかと思います。

石丸委員 体育の授業でタブレットなどのICTを使って学習することでできたりわかったりすることがありますか、という項目に関して、全国平均や県平均より明らかにできる、わかるという回答をした子が多いと思いま

した。学校訪問した際に体育の授業を拝見したときに、体育の授業でも I C Tを活用しているというので驚いたのですが、そういう効果がすごく出ていると思います。子どもも体を動かすときに理論がわかることで、達成感だったり能力向上に繋がるということを実感しました。

カ 卒業式・入学式等出席者予定表

藤岡補佐 (資料に基づき、説明する。)

八木教育長 その他連絡事項等ございませんでしょうか。

大西委員 教育委員会の申請で上林の風穴が国の指定を受けたということについてですが、これは多く発信していただきたいと思います。地域の活性化にもなりますし、上林地区のプラスになると思います。夏に行くと緑とのバランスもすごくきれいで。観光客も住民も増えるのではないかと思います。

八木教育長 中央の方からも来ていただいて、見ていただいています。全国的には風穴（ふうけつ）と言うのですが、上林のものは地元では風穴（かざあな）と言っていますので、東温市では風穴（かざあな）と言います。松山市の会などで訪れるときに風穴（ふうけつ）と言うので、実はここは風穴（かざあな）と言います。といつも言っています。

大西委員 林道も整備して、久万高原町に抜ける道路を広くするようでものすごい大きな資産になるような気がします。自転車でも登って越えている人が大勢います。

大野委員 道を壊して広げるのは私は反対です。道路の近辺に貴重な植物がたくさん生えているので、道はあのままで自然を大事にした方がそれぞれの人たちが喜ぶと思います。

八木教育長 教育委員会としても積極的にアピールしていきたいと思っています。ほかに連絡事項等ございませんでしょうか。

渡部課長 (令和6年度人権問題に関する意識調査及び人権尊重の町づくり市民人権意識調査の結果と考察について、資料に基づき、説明する。)

高須所長 (「東温市学校給食費補助金交付要綱」の制定について、資料に基づき、説明する。)

(3) 令和7年2月・3月定例会の日程について

2月定例会

日時 令和7年2月26日(水) 9時00分から

場所 4階 大会議室

3月定例会

日時 令和7年3月25日（火）9時00分から

場所 4階 大会議室

（4）令和6年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

松本課長 （資料に基づき、説明する。）

八木教育長 ご意見ご質問ございませんでしょうか。

委員全員 （特になし）

（5）令和6年12月現在のいじめ・不登校の状況について

松本課長 市内の小中学校における不登校状況について、小学校では合計が25名、中学校では合計が67名、小中学校合わせて92名です。

非行について該当はございません。

いじめの状況について、認知件数は小学校が3件、中学校が0件で、合計3件です。いじめの解消状況について、4月以降の累計では、いじめが解消している（3か月を目安に解消を判断）が小学校32件、中学校14件、解消に向けて取組中（3か月经過していないもの）は小学校18件、中学校3件、解消に向けて取組中（3か月经過しているもの）が小学校0件、中学校2件で、合計69件です。前年度からの引継ぎでは、いじめが解消している（3か月を目安に解消を判断）が小学校16件、中学校3件、解消に向けて取組中（3か月经過していないもの）は小学校0件、中学校0件、解消に向けて取組中（3か月经過しているもの）が小学校0件、中学校0件で、合計19件です。

— 非 公 開 —

八木教育長 本日審議していただく内容はすべて終わりました。進行の方を事務局にお返しします。

藤岡補佐 （閉会を宣す。）

（午前10時40分閉会）